

今月の一言 香西先生の訳書「市場の倫理 統治の倫理」は、商人と統治者（行政関係者）の特徴を対比描写しています。この本の原作者Jane Jacobsが、都市に関する名著も遺したことは興味深く、都市経営における半官半民領域のガバナンスの重要性を再認識します。（石原）

日建設計総合研究所 設立記念 都市・環境講演会、懇親会を開催しました

平成 18 年 7 月 19 日、ホテルニューオータニにおいて、日建設計総合研究所の設立記念「都市・環境講演会」、懇親会を開催し、450 名もの多くの方にご出席いただきました。

香西泰氏をお招きして「日本経済の新しい成長」について講演いただきました

日本を代表するエコノミストである、日本経済研究センター特別顧問の香西泰氏に「日本経済の新しい成長 市場経済化と豊かな公共生活の両立」について、ご講演いただきました。

講演では、日本経済の現状について「企業の利益回復に支えられて、穏やかながら景気回復が持続的に進んでいる」とし、「今後の 10 年は新たな成長への挑戦が必要である」と論じられました。このためには、「財政と金融による対応だけでなく、産業面での成長力を高めていくことが重要」であること、「財政再建を進めるうえで『豊かな公、小さな官』の実現のために、市民社会の豊かな公共領域の確保が課題」と指摘されました。

新たな成長下の都市経済に関しては、「産業で生産性を上げるといって『ものづくり』と考えがちだが、サービス産業を都市のインフラとしていくことも大事だ」とし、「住民の都心回帰の傾向が明確になる中、まちづくり三法の見直しを踏まえると、都市はサービス産業の発展や日本の新たな成長のインフラとして意味がある」と締めくくられました。

講演内容は、ホームページに掲載中です。ぜひご覧ください。



懇親会では、皆様から NSRI への期待のエールをいただきました

記念講演会に続いて懇親会を開催させていただき、賑やかな交流の場となりました。

まず、安 NSRI 会長より、NSRI の活動内容などを紹介させていただいた後、来賓よりご祝辞をいただきました。

村上周三日本建築学会会長からは、「都市や環境を対象にした民間シンクタンクができるのは大変喜ばしいことで期待している。建築や住宅のエネルギーが増えているが、これは、例えて言うと車の燃費はよくなったが台数が非常に増えているようなもので、建築だけ頑張っても限界がある。環境と都市の総合的な視点から取り組むべきであり、NSRI 設立の趣旨とも一致する」とのお言葉をいただきました。

乾杯の挨拶をいただいた、小林英嗣北海道大学大学院教授からは、「これからの研究は、合理・理論を追求するだけでなく、既存の技術やシステム領域を超えて、人の心を動かすものでなければならない。サミット（先進国首脳会議）が 2 年後日本で開催される。サミットのテーマの一つとして、コンパクトなエネルギーモデルを提案することを課題として研究活動していただきたい」との NSRI への期待をいただきました。



編集後記

設立とともに準備をはじめた都市・環境講演会。わからないことづくしで、当日まで不安でしたが、会場からあふれんばかりのお客様にうれしい悲鳴をあげることに。慣れない手作りのイベントで、さそご不自由をおかけしたかと思えます。来年以後も講演会を継続すべく検討しておりますので、少しずつ成長する姿を NSRI 同様暖かく見守っていただければ幸いです、(N)